

## 連載企画

# 新市議に聞く 市政への取り組み

神奈川ネットワーク 萩原 栄枝さん(44)  
運動・鎌倉

民主党 久坂 くにえさん(32)

### 〈質問事項〉

- ①最初に取り組みたいこと
- ②市が抱える課題の優先順位とその理由
- ③4年間で一番力を入れていきたい政策と、その理由
- ④定例会など初めて経験して感じたこと

①行政財政改革。子育て支きたい。援や高齢者福祉を充実させ 具体的手法として行政のためにも、財源が必要と 評価制度導入がある。部署 なる。現在、鎌倉市は一般 ごとに前年度の予算が適正 会計の2年分に当たる一千であつたかを評価し採点す 億円の市債がある。前年度 算に反映し、結果は市民に にはなく、0円ベースで必 公表する。佐賀県でも実際 要と思われる予算組みをし に行われている。この制度 て、無駄遣いをなくして 導入により、前年度の事業



評価・反省が行われ、必要 不要なものがある。 イーの拠点としての子ども

②まずは財源確保が必要 については、議員・職員の人 ということ、行政財政改革 事適正制度および先述のよ の優先順位が高いと考える。 うな行政の評価制度の構築 財源確保により福祉の充 を行いたい。

実が進み、具体的には団塊 近隣市町村と比較して鎌 倉市は人口規模に対し議員 数が多い。また職員の人員 費も予算規模で見ると多い。

③先述にあるが、子育て 雑で大変というのが第一印 象。 ④細かな取決・先例等が 整備されることで、子育て 多くあり、運営はかなり煩

行政財政改革。 シンプルで身軽な運営の

前者については、学童保 ため手続きの簡略化など 育所や子ども会館、高齢者 変えていく必要性を感じた。 の福祉施設などは別に、 若い世代がもっと政治に関 空き家を利用した様々な年 心を持てるように身近な存 代が集える地域コミュニテ 在にする必要がある。

## 閑話休題

- Q1. ご家族は？  
主人と2人
- Q2. 好きな食べ物？  
パスタ
- Q3. 趣味は？  
旅行、読書
- Q4. 座右の銘は？  
一日一生
- Q5. 鎌倉で1番好きな場所は？  
由比ガ浜の海など